



陵雲だより

～自ら進んで考え判断し行動できる子供の育成～

第5号

令和5年 9月1日(金)



2学期スタート

校長 川瀬 元信

旭川市は、今年も暑い夏でした。特に先週は最高気温が35℃前後の日が続き、特別日課の5時間授業に急遽切りかえるなど、暑さ対策に迫られました。保護者の皆様に御協力いただきましたことに感謝いたします。今週になって、やっと涼しい風が吹く日が出てきました。道端を歩いているときの虫の音が心地よく晩夏を感じる今日この頃です。

まず、夏休み中のことでお伝えしたいことは、4年ぶりに、本校のプールが夏休み中に使用できたことです。監視員募集を5月から2か月近くかけても見つからない状況が7月まで続き、夏休み中の閉鎖やむなしと考えていた矢先に、本校の保護者様である岡音さんが、その状況を見かねて申し出てくださいました。おかげで、午前・午後合わせて24回の本校プール開放が実施できました。プールに来た子供たちは歓声を上げながら楽しそうに泳いでいました。岡音さん、ありがとうございました。

さて、8月21日(月)は始業式でした。校長から子供たちに話したことは次の内容です。

(前略)

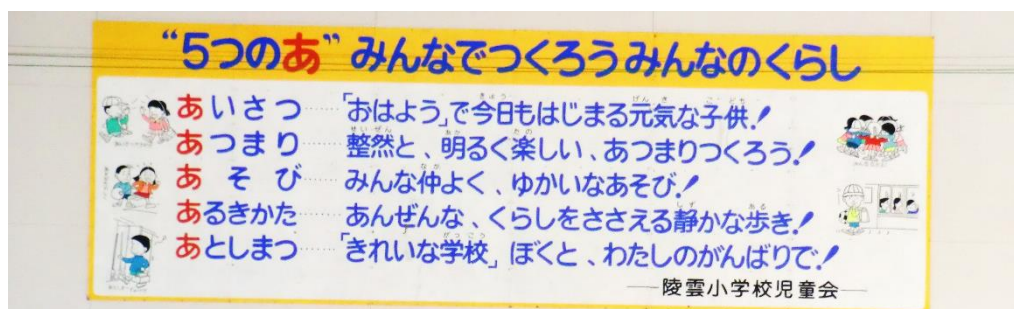
2学期に頑張ってもらいたいことが2つあります。

一つ目は、2学期も「意欲・やるき」をもって取り組むということです。日常の学習や生活を意欲(やる気)をもって取り組むようにしてください。特に行事では学芸会が大きいです。今年度から、日曜日開催で、学習発表会から学芸会に変わります。皆さん一人一人が個性を発揮し学年のまとまりができて、良い発表を保護者の皆さんに見てもらえるとよいです。

二つ目は、5つの「あ」の取組です。

陵雲小学校の『5つの「あ」』とは

「あいさつ」「あつまり」「あそび」「あつきかた」「あとしまつ」のことで



陵雲小の皆さんには、5つの「あ」を守り、毎日の学校生活を明るく安全に過ごせるようになってほしいのです。

今までも陵雲小学校の皆さんが取り組んできた5つの「あ」を2学期中は、よりしっかり取り組んでください。中でも、すぐに取り組んでほしいのは、担任の先生からもありますが、「廊下歩行」です。右側を歩くです。

皆さんが、落ち着いた毎日の学校生活を送れるようになることを期待しています。

本校は、今年度から、「学芸会」に舵を切りました。ねらいは、「文化的な学習の成果を発表する活動を通して、児童が生き生きと意欲をもって取り組む態度を育む」です。各学年の発表内容に、学芸的内容が多数盛り込まれることでしょう。子供たちが晴れの舞台上で、一人一人の個性が活き学年としてのまとまりをつくっていくことができるチャンスと思います。そして、その姿を沢山の保護者やその家族に見てもらおうと、一斉日曜日開催を決めました。ウイズコロナの中ではありますが、子供たちの個性や協調性を伸ばし、学年としての達成感を築きあげようという陵雲小学校職員の積極的姿勢です。

末広東ふれあい祭り

8月27日(日)の末広東ふれあい祭りに本校3年生児童が参加しました。3年生は1学期から総合的な学習の時間で地域について調べ学習をし、末広東ふれあい祭りに参加するための準備を進めてきました。

今回のお祭りでは、リコーダー、歌唱、ダンスを元気に披露しました。会場では、地域の方々や保護者の皆様に大きな拍手をいただきました。また、広陵中学校の吹奏楽の発表を観覧するなど、地域の方々と交流を深める良い機会となりました。



お知らせ

「保護者向けリーフレット『北海道のこどもたちの健やかな成長を願って』HP掲載について」

自ら学び考え、行動する力の育成に向けて子ども成長に応じた保護者の適切なかわり方の参考となるリーフレットが北海道教育委員会 Web ページに掲載されておりますので、御活用ください。

○ Web ページ

https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/fs/9/0/0/5/4/1/1/_/R05_北海道の子どもたちの健やかな成長を願って.pdf

お願い

学校敷地内の花ロードは、自転車の乗車は禁止です。自転車を押して通行するようお願いいたします。また、学校の門付近の駐停車は、児童の安全確保のため御遠慮ください。